



※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2017 年 10 月 5 日に発表したプレスリリースの参考翻訳です。

2017 年 10 月 11 日  
(日本語訳発行日)  
L17U013

---

## 晩ごはんは何にする？ ランドローバー「DISCOVERY」が、 ジェイミー・オリバーの夢の移動キッチンに変身

---

- ジャガー・ランドローバーのスペシャル・ビークル・オペレーションズ(SVO)が、ジェイミー・オリバーのために夢のキッチンを実現
- ホイールにバター攪拌機、ボンネット下にスロークッカー、アームレスト内にトースターなど、特注「DISCOVERY」には数々の調理器具を装備
- 第5世代のランドローバー「DISCOVERY」は、オリバー家7人全員が乗車可能な究極のファミリーカーに進化
- ジェイミーと「DISCOVERY」キッチンに関する3部構成の動画は、ジェイミーの「Food Tube」チャンネルで公開予定。第1部は10月5日から下記URLにて視聴可能  
(URL: <https://youtu.be/AQAPsswo8GQ>)



### 2017 年 10 月 5 日(木)、英国発

ジャガー・ランドローバーは、イギリスの人気シェフであり、テレビタレントとしても活躍しているジェイミー・オリバーと協力し、ランドローバー「DISCOVERY」の究極の多用途性を証明するキッチンカーを開発しました。このジェイミー発案のビスポーク・ファミリーSUVには、スロークッカーやバーベキュー・グリル、アイスクリーム・メーカー、オリーブオイル・ディスペンサーなど数多くの調理器具が装備され、さらにドライブ中にバターを攪拌することもできます。

ジャガー・ランドローバーのスペシャル・ビークル・オペレーションズ(SVO)は、長年にわたるランドローバー愛好家であるジェイミーとともに、彼の思い描く構想を実現しました。センターコンソールに配置されたトースターや、パワーテイクオフ装置で動くロティサリー・グリルまで搭載した、実にユニークな世界でただ一つの「DISCOVERY」が完成しました。また、エンジン横のスロークッカーや、パスタ・メーカー、ガスレンジ、折り畳み式ダイニングテーブルにもなる調理台など、工夫に富んだ機能が装備されており、リアウィンドウの内側にはハーブ・ガーデンとスパイス・ラックまでもが備わっています。



ジェイミー・オリバーは次のように述べています。

「私の夢である究極のキッチンカーをつくるという壮大な課題を提示したにも関わらず、ランドローバーは今までにない驚くほど素晴らしい『DISCOVERY』を開発してくれました。スロークッカーはエンジンの隣に、オリーブオイル・ディスペンサーはトランクに配置するなど、私の予想をはるかに超え、家族全員が満足する『DISCOVERY』が完成したのです。このユニークな取り組みが成功したことで、私たちは料理の冒険を次のレベルに高められることを証明しました。」

SVO チームは不可能を可能にすることを誇りとしているため、ジェイミーの夢を実現できたことを本当に嬉しく思っています。

スペシャル・ビークル・オペレーションズのビスポーク部門の主任を務めるデビッド・フェアバーンは次のように述べています。

「バターを攪拌するホイールの製作を依頼されるとは想像もしていなかったので、ジェイミーと一緒に夢の実現に向けて協力することができ、非常に楽しかったです。ジェイミーは、この万能なクルマの可能性を押し広げたいと心から願い、私たちチームはその挑戦を喜んで引き受けました。『DISCOVERY』はお客様が冒険にあふれる毎日を送れるようサポートしており、この特別なクルマの実現によって、ジェイミーとその家族は好きな場所で素晴らしい食事を作ることができるようになります。ビスポーク・モデルを担当するチームは、最も目の肥えたお客様のニーズを十分に理解し、ライフスタイルに合わせてクルマを調整するために、SVO から創設されました。」

最大 2,500 リットルのラゲッジスペースと、21 世紀の家族のニーズに応える豊富な収納力を備えた 7 人乗りの万能な「DISCOVERY」は、今回 SVO が手を加えるには最適なクルマでした。特注のアルミ製シンク、薄型 TV、ダイニングテーブルとしても利用可能な折り畳み式の調理台のスペースも十分にあります。さらに、スパイス用の引き出し、特注の乳棒と乳鉢、ランドローバー バーベキュー・グリルなど、細部まで工夫を凝らしています。

ジェイミーの「Food Tube」チャンネルでは、3 部構成の動画で製造プロセスが詳しく明かされるとともに、ジェイミーが特注の「DISCOVERY」で家族のために料理する様子が放映されます。第 1 部は 10 月 5 日(木) 18 時(現地時間)よりご覧いただけます。

<https://youtu.be/AQAPsswo8GQ>

機能	仕様	概要と場所
スロークッカー	容量 4.7 リットル	エンジン・ベイに据え付け
ハーブ・ガーデン	ハーブ 8 株まで	特別仕様で外側から利用可能: リアウインドウ (右)
スパイス・ラック	スパイス瓶 11 個分	特別仕様で外側から利用可能: リアウインドウ (左)
スパイス用の引き出し	追加のスパイス瓶 5 個分	引き出し式調理台に内蔵
オリーブオイル&ビネガー・ディスペンサー	各 500ml	インジケーター・ストークによってテールゲートに据え付け
折り畳みの引き出し式調理台	幅 1.1 メートル×高さ 1.5 メートル、ガスレンジ×2、シンク	アルミ製フレーム、革巻きクラディング、化粧合板
折り畳み式のシネマ・スクリーン	インターネット接続機能付き 40 インチ薄型テレビ	引き出し式調理台部分に内蔵 HDMI / Wi-Fi / USB 入力
塩・コショウ用グラインダー	PRNDL(s)ギアシフトからアレンジした選択肢:P = Pepper (こしょう)、S = Salt(塩)、N = Nothing(なし)	「Discovery」のオリジナルのギアセクターから開発
バター攪拌機	3 台 - 各 5 リットル	ホイールに据え付けられた機械加工アルミ製ケーシング、カウンターウェイト付き固定容器、ホイール・ナット結合パドル



アイスクリーム・メーカー	攪拌用部品 1 個、容量 5 リットル	ホイールに据え付けられた機械加工アルミ製ケーシング、カウンターウェイト付き固定容器、ホイール・ナット結合パドル
内蔵トースター	2 枚用	センターコンソールに据え付け
ジャム貯蔵庫	瓶 3 つとナイフ 1 本	エアコンの後部
ロティサリー・グリルとパスタ・カッター	展開時 1.6m	フロント部分に据え付けられたロティサリー・グリルとパスタ・カッターはランドローバーのバッジの後ろに配置。平均的なサイズのチキン最大 3 羽/七面鳥 1 羽/ラム脚 1 本/子豚 1 頭が調理可能
「ピストン」と粉砕機 (特注の乳棒と乳鉢)	高さ 150mm × 直径 76mm	非固定の調理備品、アルミ構造の重み付き乳棒
ランドローバーのグリルからインスピレーションを得た、特注のランドローバー BBQ	2 つの折り畳み式グリル、折り畳み式の金属製テーブルに据え付け	ランドローバーのグリルからインスピレーションを得たグリル・ラック付きの非固定の調理備品。標準の 25 リットルの改良ジェリー缶に格納

### ジェイミー・オリバーについて

ジェイミー・オリバーは、料理とその啓蒙活動で世界的に有名な人物であり、17 年間にわたってテレビや出版業界で活躍し、多くの人々にゼロから料理を作る楽しさを伝え、出来立てのおいしい食事を堪能できるよう働きかけてきました。ジェイミーの慈善団体であるジェイミー・オリバー・フード・ファンデーション (Jamie Oliver Food Foundation) は、現在世界的に起きている食の改革の先頭に立ち、食べ物を通じて、人々の健康を改善し、幸せを高めることを目的としています。ジェイミーは 8 歳のときに、エセックス州にあるクラブリングで両親が経営していた「クリケットターズ (Cricketers)」という酒場で料理を始めました。学校卒業後、ジェイミーは「ザ・リバー・カフェ (the River Café)」でシェフとして働き、テレビ制作会社にスカウトされたことをきっかけに、「裸のシェフ (The Naked Chef)」が誕生しました。

2001 年、ロンドンに「フィフティーン (Fifteen)」第 1 号店をオープンしたと同時に、ジェイミーは「裸のシェフ」を辞め、コーンウォールやアムステルダムにも次々と店を開き、外食産業において職のない若者に向けたトレーニングをしてきました。数年後、英国の学校給食の品質改善を呼びかけ、学校給食制度に大きな変化をもたらしました。ジェイミーのフード・ファンデーションは、英国だけではなく世界中の小中学校や大学で食育プログラムを実施しており、「ジェイミーズ・ミニストリー・オブ・フード (Jamie's Ministry of Food)」センターを通じて最もこのプログラムを必要とするコミュニティにも同プログラムを実施しています。ジェイミーの国内外での活動は、自分自身や家族の食生活を見直すよう支援することを目的として活動しています。また、フード・ファンデーションでは毎年「フード・レポリューション・デー」に成功を祝い、食品産業において改善すべき点に声を上げ、政府や業界に対して食の教育や人々の健康にポジティブな変化を起こすことを強く呼びかけています。

「バルバコア (Barbecoa)」や「ジェイミーズ・イタリアン (Jamie's Italian)」など、ジェイミーの数々のレストランは英国だけではなく世界的にも有名であり、彼の食品やそれ以外の幅広い商品も世界中で人気を集めています。

ジェイミー・オリバーは、「ジェイミー・マガジン (Jamie Magazine)」に定期的に記事を投稿するほか、複数のデジタル・プラットフォームで視聴者とつながっています。例えば、jamieoliver.com や YouTube の Jamie Oliver Food Tube ネットワークなどの多様なソーシャル・プラットフォームの限定コンテンツを自身で制作し、出演もしています。ベストセラーとなった料理本は 17 冊に上り、タイアップの TV 番組も放映されています。現在は妻のジュールと子どもたちとともに、ロンドンおよびエセックス州で暮らしています。

以上





## エディタズ・ノート

### ジャガー・ランドローバー スペシャル・オペレーションズについて

ジャガー・ランドローバーのスペシャル・オペレーションズは、ブランドを象徴する特別仕様車(SVO)、ビスポーク・モデル、クラシック・モデル、ブランド・グッズの企画・製造に特化した部門です。

2014年に新設したスペシャル・オペレーションズでは現在、1,000名以上のデザイナー、エンジニア、テクニシャンが働いています。SVO テクニカル・センターとジャガー・ランドローバー・クラシック本部の新設に伴い、本年中に250名の増員を計画しています。

### ランドローバーについて

ランドローバーは1948年以来、そのモデル・シリーズ全体にわたり、本格的な4x4を継続して製造しています。「DEFENDER」、「DISCOVERY」、「DISCOVERY SPORT」、「RANGE ROVER」、「RANGE ROVER SPORT」、「RANGE ROVER EVOQUE」、そして「RANGE ROVER VELAR」は、それぞれが世界の4x4市場の各カテゴリーを代表するモデルです。現在、これらのモデルの80%は輸出され、世界100か国以上で販売されています。

Land Rover ウェブサイト: <http://www.landrover.co.jp>

YouTube: <https://www.youtube.com/user/landroverchanneljp>

Facebook: <https://www.facebook.com/LandRoverJapan>

Twitter: <https://twitter.com/LandRoverJPN>

Instagram: <https://www.instagram.com/landroverjpn/>

◆お問い合わせ先◆  
ランドローバーコール(フリーダイヤル)0120-18-5568  
(9:00~18:00、土日祝日を除く)